

平成 26 年度大気環境学会中部支部評議員会議事録

- 1 日 時 平成 27 年 1 月 31 日 (土) 12:00~12:50
- 2 場 所 新潟大学 駅南キャンパス 「ときめいと」 ミーティングルーム A
(新潟県新潟市中央区笹口 1 丁目 1 番地 プラカー 1・2 階)
- 3 出席者
- ・出席役員 大泉毅支部長、早川和一理事、皆巳幸也理事、山神真紀子評議員、花岡良信評議員、山下研監事兼評議員、瀬戸章文評議員、川上智規評議員、酒巻史郎評議員 (9 名)
 - ・その他 事務局 (武直子、佐藤啓市、家合浩明)
オブザーバー 臼井聡正会員
 - ・委任状提出役員 松本潔評議員、三原利之評議員、長田和雄評議員 (3 名)

4 会議の概要

(1) 自己紹介 (略)

(2) 議事 (議長：大泉支部長)

議事 1 平成 25 年度経過報告、決算報告、会計監査報告

前役員を代表して大泉支部長が説明した。

- ・ 総会后に日本エアロゾル学会・都市大気の PM_{2.5} 研究会主催の事業に共催した。→幹事である山神評議員が北田前中部支部長に参加を依頼したところ、共催するという事になった。(山神評議員)。

議事 2 支部規約の改正

大泉支部長が提案した。

- ・ 大気環境学会が、社団法人から公益社団法人になった際に、大気環境学会定款から支部活動が削除されたため、規約の改正が必要となった。
- ・ 改正案では、関東支部の規約を基に総会の定足数等を「出席者の 1/4」としたが、今回の出席者数等から 1/2 でも総会が成立すると考えられるため、「出席者の 1/2」としたい。

議事 3 平成 26 年度事業経過報告

議事 4 平成 26 年度決算見込み

議事 5 平成 27 年度事業計画案、予算案

議事 3 から議事 5 について、事務局が説明した。

- ・ 25 年度決算と 26 年度決算見込みの繰越金の額が異なる (川上評議員)。
→26 年度決算見込みの繰越金は、承認済みの 26 年度予算案の額を入れた

もの。ただし、通帳を作成したときには増額になっていたの、差額を雑収入とした（事務局）。→あまり見たことがないが、了解（川上評議員）。→雑収入（利息）とした方がよい（早川理事）。

- ・ 前年度に総会後に事業を共催したので、今回も要望があれば予備費から支出したい。→今年度限りというよりは継続した方がよい（早川理事）。→それではお願いしたい（山神評議員）。→長谷川理事からの依頼で会員増加のために努力してほしいとのことなので、是非共催したい（大泉支部長）。
- ・ 評議員会・総会の時期を12月としたが、5~6月にしたらどうかという案もあった。いかがか。→大学は比較的5~6月は時間がある。環境化学討論会が予定されており、それとは重ならないようにしてほしい（早川理事）。→継続して事務局で検討する。
- ・ 評議員選挙は27年5月ではなく、28年5月では？（早川理事）→修正する。

議事6 その他

- ・ 特になし。

以上について、総会の議題として上げることになった。

—以上—